

# 徳川義直と儒教

平成21年 7月23日(木) ~ 10月4日(日)

No.	名 称	時代	世紀(年号)	所蔵者
<b>1 義直創立の聖堂</b>				
<b>《名古屋城》</b>				
1	黄金造 文宣王像(孔子)	徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17
2	黄金造 周公旦像	同上所用	江戸	17
3	黄金造 禹王像	同上所用	江戸	17
4	黄金造 帝舜像	同上所用	江戸	17
5	純金造 帝堯像	同上所用	江戸	17
6	黄金造 神農像	同上所用	江戸	17 8/30まで展示
7	牡丹蒔絵祠堂形厨子	同上所用	江戸	17
8	羅山林先生詩集・文集		江戸	寛文2年<1662> *
9	歴代君臣図像 周進隆編		朝鮮王朝	16 *
10	歴代君臣図像 周進隆編		江戸	17 *
11	新刻歴代聖賢像賛		明	万暦21年<1593> *
12	孔子聖蹟之図 朱熹撰		江戸	寛永7年<1630> *
13	五字一行書「至聖文宣王」 徳川義直(尾張家初代)筆		江戸	17
14	「至聖殿」額 徳川義直(尾張家初代)筆		江戸	17
15	「徳化門」額 伝徳川義直(尾張家初代)筆		江戸	17
16	孟子集註		朝鮮王朝	16 *
17	先聖殿額 徳川義直(尾張家初代)筆		江戸	寛永10年<1633>
18	祝文 徳川義直(尾張家初代)筆		江戸	寛永10年<1633>
19	源敬公廟図(定光寺徳川義直廟図)		江戸	17
<b>《林家の聖堂》</b>				
20	「先聖殿」額 徳川義直(尾張家初代)筆	林家忍岡聖堂	江戸	寛永9年<1632>
21	「先聖殿」棟札	林家忍岡聖堂	江戸	寛永9年<1632>
<b>2 義直の儒教修学</b>				
22	林道春(羅山)書状 児島玄意宛 二月六日		江戸	17
23	孔子通紀 潘府撰	林羅山献上	江戸	17 *
24	陋巷志	堀杏庵献上	明	万暦29年<1601> *
25	「大学」の語「君子必慎其独也」 徳川義直(尾張家初代)筆		江戸	17
26	「礼記」の語内則十二 徳川義直(尾張家初代)筆		江戸	17
27	「春秋左氏伝」の語 徳川義直(尾張家初代)筆		江戸	17
28	「鶴林玉露」の語 徳川義直(尾張家初代)筆		江戸	17
29	文林宝帖 徳川義直(尾張家初代)筆・同撰		江戸	寛永9年<1632>
30	四書拔書 徳川義直(尾張家初代)筆		江戸	17
31	大学章句大全	駿河御讓本	明	16 *
32	礼記	慶長20年<1615>徳川義直購入	江戸	17 *
33	春秋左伝釈附	駿河御讓本	明	万暦27年<1599> *
34	広文字会宝	寛永13年<1636>徳川義直購入	明	16 *
<b>3 儒教の聖堂</b>				
35	唐銅 孔子立像		江戸	17
36	唐銅 孔子立像		江戸	17
37	唐銅 孔子立像		江戸	17
38	木造彩色 孔子倚像		江戸	17
39	木造 孔子立像		江戸	17
40	木造 孔子倚像		江戸	17
41	木造彩色 孔子坐像		江戸	17
42	木造彩色 顔子坐像		江戸	17
43	白檀造五聖像 孔子・顔子・曾子・子思子・孟子		江戸	17-18
<b>4 儒教の祭儀 積奠</b>				
44	積奠図		江戸	寛政元年<1789>
45	積奠図		江戸	18
46	明倫堂始原		江戸	19 *
47	国朝五礼儀 朝鮮・姜希孟等撰	駿河御讓本	朝鮮王朝	嘉靖31年<1552> *
48	六経図 楊甲撰		明	万暦42年<1614> *

No.	名 称	時代	世紀(年号)	所蔵者
5	儒教の祭器			
49	神主 孔子・顔子・曾子・子思子・孟子	江戸	18	
50	青漆籠目塗籩	江戸	17	
51	黒漆豆 大	江戸	17	
52	唐銅簠 大	江戸	17	
53	唐銅簋 大	江戸	17	
54	黒漆俎 大	江戸	17	
55	金紫銅爵形香炉	明	15-16	
56	唐銅燭	一对 江戸	17	
57	黄唐銅爵	江戸	17	
58	唐銅拵	江戸	17	
59	白釉象尊	明	16-17	
60	黒漆山疊山尊 大	一对 江戸	17	
61	染付著尊(雲気文染付獸耳壺)	一对 明	16-17	
62	染付壺尊(雲気文染付手付壺)	一对 明	16-17	
63	籐組籩 小	江戸	17	
64	黒漆豆 小	江戸	17	
65	唐銅簠 小	江戸	17	
66	唐銅簋 小	江戸	17	
67	黒漆俎 小	江戸	17	
68	唐銅爵 小	江戸	17	
69	黒漆山疊山尊 小	一对 江戸	17	
70	唐銅匣	明	15-16	
71	唐銅簋	明	15-16	
72	唐銅豆	明	15-16	
73	黄唐銅簠	明	15-16	
74	唐銅爵	元	15	

以上

## 併設展示 『源氏物語』の世界

展示期間 A: 7/23~8/28 B: 8/29~10/4

No.	名 称	時代	世紀(年号)	展示期間・所蔵者
1	源氏物語 青表紙本系 里村紹巴奥書 五十五冊の内 本寿院於福(尾張家3代綱誠側室)蔵書	桃山	天正 8年<1580>	*
2	万水一露 永閑著 六十二冊の内	江戸	17	*
3	扇面散蒔絵貝桶 一对	江戸	19	
4	合具 俊恭院福君(尾張11代齐温夫人)所用	江戸	19	
5	源氏物語図屏風 貞徳院矩姫(尾張14代慶勝夫人)所用	江戸-明治	19-20	
6	源氏香之図	江戸	19	
7	香木 伽羅 銘 花散里 六十一種名香のうち	東南アジア	16-17	
8	香木 真南蛮 銘 須磨 六十一種名香のうち	東南アジア	16-17	
9	香木 真南蛮 銘 野分	東南アジア	16-17	
10	朝顔蒔絵沈箱	江戸	17-18	A
11	菊蒔絵香箱	江戸	18-19	B
12	蝶椿蒔絵香炉	江戸	18-19	
13	投扇興 中村家寄贈	昭和	20	
14	源氏物語蒔絵箔箱	江戸	17	
15	瀬戸肩衝茶入 銘 手習 徳川斉荘(尾張家12代)命銘	江戸	17	
16	源氏物語図屏風 六曲一双	江戸	18	A
17	源氏物語図屏風 伊藤千会子氏寄贈 六曲一双	江戸	17	B
18	絵入源氏物語 30冊の内	江戸	18-19	*
19	源氏合筆四季 夏 音無川夕すゞみ 歌川豊国(3代)画	江戸	文久 2年<1862>	A
20	源氏御祝言 歌川豊国(3代)画	江戸	19	A
21	春遊源氏洒活花 歌川芳幾画	江戸	文久 2年<1862>	B
22	光氏温泉・花源氏 歌川豊国(3代)画	江戸	19	B

以上

\*は名古屋市蓬左文庫蔵、その他は徳川美術館の所蔵です。  
作品の保存のため、展示作品および展示期間を変更する場合があります。

# 絵図に描かれた名山

## 霊山信仰の世界

平成21年 7月23日(木)～10月4日(日)

絵図は古い時代から書き継がれていましたが、全国的な規模で、統一した規格によって描かれるようになったのは、江戸時代になってからです。国絵図として、幕府の指示によって四度（慶長年間・正保年間・元禄年間・天保年間）描かれています。四度のうち、日本全国68カ国を網羅した絵図は、正保年の国絵図が最初です。

正保国絵図では、隣国との国境に整合性を持たせるために、幕府からの細かな指示によって、全国的統一化を図って製作しています。これ以降の国絵図製作にあたっては、その指針は踏襲されています。提出した諸国でも、製作した国絵図の控え、あるいはその写しが国元にも残され、国政に利用したと思われる。

国絵図の外にも、交通網の整備に随い、街道、海路図なども製作されています。目印となる山々、河川などを加え描くことで、利用者の便に応え、印刷され頒布されたと思われます。

描かれた種々の絵図には、人々の信仰の対象となっていた霊山、著名社寺などを描き加えてある絵図も多々みられます。

特に霊山は国境に在り、図中でも際立たせて描くことで、国のシンボルとして、また、信仰上からも特徴をもって描いています。信仰の対象であった山々、特に信仰が集中した富士山・白山・立山の三霊山は、どのような姿で描かれていたのでしょうか。

No.	名 称	時代	世紀(年号)
1	駿州図	江戸	18
2	甲斐国図	江戸	18-19
3	甲斐国図	江戸	享保元年<1716>
4	越前国図	江戸	18-19
5	越前国図	江戸	享保元年<1716>
6	加賀国図	江戸	18
7	越中国図	江戸	18-19
8	越中国図	江戸	享保元年<1716>
9	富士直図模本(原本 池大雅筆)	江戸	19
10	富士山図	江戸	享保5年<1720>
11	新富士山図	江戸	18
12	東海道名所図会	江戸	寛政9年<1797>

以上

すべて名古屋市蓬左文庫所蔵。